

志摩市

津波ハザードマップ

浜島町

塩屋

このマップは、三重県が平成26年3月に発表した津波浸水予測図を基に作成し、理論上最大クラスの南海トラフ地震(あらゆる可能性を科学的見地から考慮し、発生する確率は極めて低いものの理論上は起こり得る最大クラスの地震)を想定しています。

場合によっては、色づけされていない場所でも浸水する場合があります。

いざというとき「逃げる」ための一つの目安としてお考えください。

●志摩市 総務部 地域防災室 Tel.0599-44-0203 令和3年3月 作成

居住地域における
地区の最大津波高
(海洋)
8m

防災セルフチェック～日ごろの備え(自助)～

津波避難の事前確認

- ☐ 自宅を○で囲む(津波被害を確認)
- ☐ 避難場所・避難所を○で囲む
- ☐ 避難ルートを書き込む(複数のルートを設定)
- ☐ 目立つところに掲示(家庭内で共有)

日常の防災対策

- ☐ 家具の固定と住宅の耐震診断・補強
- ☐ 家庭での防災会議 (家族と合流するための打合せ等)
- ☐ 非常持出袋(食料・防災用品等)の準備
- ☐ 防災訓練への積極的参加

凡		例	
	市指定避難所	10.0	海拔(m)
①	自治会指定一時避難場所		海拔20mライン
			国道・県道

市指定避難所						
施設名	電話番号	災害種別	津波	地震	土砂	
塩屋生涯学習センター	53-0676	—	○	△	—	浸水深 6.0m 浸水深30cm到達時間 21分 海拔 2.0m
塩屋防災倉庫	—	○	○	△	—	浸水深 — 浸水深30cm到達時間 — 海拔 16.5m

注:「△」が付されている避難所は、ハザード(危険)区域内に立地しているため、安全が確認されるまでは、絶対に近づかないでください。

0 100 300m 1:3,000 ※A2サイズの場合

この地図は三重県市町総合事務組合管理者の承認を得て、同組合所管の「2017 三重県共有デジタル地図(数値地形図縮図2500(道路線1000))」を使用し、調整したものである。(承認番号:三総合地第44号)

本成果を複製あるいは使用して地図を調整する場合は、同組合の承認を必要とする。

自治会指定一時避難場所		
番号	区・組・班名	海拔(m)
①	※各世帯で決めたところへ	16.5
②	※各世帯で決めたところへ	13.5
③	※各世帯で決めたところへ	40.0

津波最大浸水深(m)		浸水深の目安
	20 ~ 50	
	10 ~ 20	
	5 ~ 10	
	2 ~ 5	
	1 ~ 2	
	0.3 ~ 1	3階建ての建物が水没する
	0.01 ~ 0.3	
	0.01 ~ 0.3	
※1つの格子(メッシュ)は10m四方。		

10m

5m

2m

1m

0.3m

3階建ての建物が水没する

2階建ての建物が水没する

木造家屋のほとんどが全壊する

津波に巻き込まれた時は足と手がぐにぐに

避難行動がとれにくく動く事も困難

